

腹部超音波検査のご案内

腹部超音波検査(腹部エコー)とは・・

腹部に超音波を当ててその反射像を見る検査です。

検査は、腹部にゼリーを塗りプローブと呼ばれる器材を当てて行います。

検査で見る臓器

肝臓・胆のう・膵臓・腎臓・脾臓など。

検査でわかる病気

- ☐ 脂肪肝・慢性肝炎・肝硬変・肝のう胞・肝がんなど
- ☐ 胆石・胆のうポリープ・胆管拡張など
- ☐ すい管拡張・慢性すい炎・すい管がんなど
- ☐ 腎結石・水腎症・腎のう胞・腎細胞がんなど
- ☐ 脾のう胞・副脾・脾腫など
- ☐ その他、腹部大動脈瘤、腹水、リンパ節腫大など



検査の受け方について

検査は空腹の状態で行います。お腹を広く観察しますので、胸下から腰骨までを出しベッドに仰向けになって寝ていただきます。検査中は検査技師の指示に従って呼吸をしてください。

検査時間は 15 分ほどです。

注意: 胃や腸に関しては、消化管内視鏡検査をおすすめします。また、便秘気味の方や
お腹にガスが溜まっていると鮮明な画像が見えないことがあります。

当健康管理センターでは、腹部超音波検査をオプションとして承っています。

企業健診、生活習慣予防健診でご希望の方は、事前にお申し込みください。

日帰り・二日ドック(通院)は、コース内に含まれています。

先着順にお受けし、予約枠に達し次第締め切りとなります。

料金 ¥5,830

＜お問い合わせ先＞

長野県立信州医療センター 健康管理センター

電話:026-246-5544(直通)